

未来への選択

高校生の皆さん、進路選択は人生における重要な一歩です。将来の夢や目標に向かって、自分に合った進路を選ぶことが大切です。大学進学、専門学校、就職、それぞれの道には様々な可能性があります。自分の興味や能力、将来のビジョンに合わせて、慎重に選択しましょう。また、進路選択には十分な情報収集が欠かせません。進路の選択肢やその先のキャリアについて十分に調査し、将来の展望を見据えることが重要です。さらに、周囲の意見やアドバイスも参考にしましょう。親や先生、カウンセラーなど信頼できる人々の意見を聞くことで、より良い判断ができます。しかし、最終的な選択は自分自身で行うことを忘れないでください。自分の心に正直に、自分の夢を追い求めるための進路を選んでください。未来への選択は、自分の人生を切り拓く重要な一歩です。…chatGPT もここまで日本語を使えるようになりました。〔金子祐太〕

| 4月・5月のおもなスケジュール | | |
|-----------------|---|----------------------------------|
| 4/20 | 土 | やる気UP講座(中3) 特進館アカデミー |
| 21 | 日 | 大学見学弾丸ツアー 自習室開室(12:00~18:00) |
| 22 | 月 | 生徒アンケート実施期間 |
| 27 | 土 | やる気UP講座(中2)・高1保護者会 特進館ほしぞら合宿① |
| 28 | 日 | 自習室開室(12:00~18:00) 特進館ほしぞら合宿② |
| 29 | 月 | 授業あり |
| 30~5/6 | | << 休室 >> |
| 8 | 水 | 新クラス発表 |
| 11 | 土 | 中3保護者会・高3保護者会 |
| 12 | 日 | 自習室開室(12:00~18:00) |
| 13 | 月 | 新クラススタート |
| 16・17 | | オンラインDAY |

ことばにすること

私たちは頭の中でいろいろなことを考えています。何かを買うとき、問題を解くとき、何かを話すときなど…。振り返ってみると、ある行動をするときに何かしらの思考を挟んでいるはず。さて、ここからが本題です。そういった思考一つひとつを「ことばにすること」ができますか。これはなかなか大変なことだと思います。頭の中ではイメージが出来上がっていることでも、いざことばにしてみると、うまくイメージが伝わらないものです。では、どうすればうまく「ことばにすること」ができるのでしょうか。それは、普段からなんでもことばにしておくことです。昔から日記というものがないならないのは、この訓練になるからかもしれません。〔金子祐太〕

兵庫県では
特進館だけ
英検プラチナパートナー塾



子どもの夢をかなえる進学塾
特進館学院 英検

全国 50000 の塾で、わずか 11 塾。
『英検プラチナパートナー塾』に
特進館学院が見事認定されました！

3月の“自習王”決定!

- ★中学生の部
中3 和泉 陽音 62.0 時間
- ★高校生の部
高3 松尾 千聡 106.8 時間

がんばりすぎない

春のぼかぼかした日差しが、心地良く好きです。そんな天気が続くこの時期には、何か新しいことを始めたいというやる気が出ます。だから日本では4月を「新たなスタート」の時期に定めているのか、と思ったりもします。しかし、心では頑張りたいと思っても体がついていかない時もしばしば。自分の体力と相談し、できそうなことから頑張ってみるのが最善かもしれません。〔安本千咲〕

5月分 4月 30日 (火)
学費の振替

毎月の口座振替は27日(金融機関休業日の場合は翌日)となっております。受講変更等ございましたら毎月10日までにご連絡をいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

シロクをつける?

漫画家の鳥山明さんが先日亡くなりました。個人的にはアラレちゃん世代ですが、代表作は何といってもマンガ『ドラゴンボール』ですよね? 一般的には、ドラマや映画のヒーローは「最後に必ず勝つ」というのが定番ですが、ドラゴンボール主人公の孫悟空は、「負けることもある」。でも、「絶対あきらめない」という展開が他の作品のストーリーと大きく違う点で、これが世界中のファンの心を魅了し、長きに渡ってヒットし続けてきた理由なのではないでしょうか?

ところでドラマやマンガにかかわらず、私たちは常日頃から勝ち負け、正解不正解、好き嫌い…など、物事や行いに何かと「白黒をつける」という行動に支配され過ぎているのではないかと思います。テストでも「○」か「×」か、どちらかを決めたり、昔よくあった「△」的な判定はどんどん排除されていくようで、古い人間としては少し寂しく感じています。

90年頃の流行語の一つに「ファジー(あいまい)」というのがありました。お風呂のお湯の「熱い」と「ぬるい」の間に、絶妙な「いい湯加減」の温度があるように、白と黒の間にあるビミョーな感覚を大切にしながら、毎日を楽しめたらいいなあ~と考えています。だって、私たち人間はマシンではないのですから…。〔北村昌弘〕



代表北村の独り言

つい先日、ある県の知事が「農業や畜産業の人は頭が悪い」的な発言をして大炎上、辞職したニュース。自分は学者だから賢いと思ってるけど、それはただの「知識」の話。農家の人は、教科書も参考書もない中で、気候や病害から作物や家畜を守り、世界に誇れる日本ブランドの農畜産物を生み出せる。長年の経験による「知恵」「英知」のすごさはアホな学者にはわからんやろなあ。

編集後記

入学シーズンを彩った桜が散り始めたと思ったら、急に気温が上がり日中は半袖で過ごせるような日も出てきました。日差しも強くなり、私は早々に日傘を準備しました。最近是一年中販売されている日焼け止め用品も、徐々に販売スペースが広がってきている気がします。春という感覚からいつもこの時期に油断して肌の調子が悪くなるので、親子ともども早めの対策を心がけたいと思います。

